

## まちづくりワークショップ「KAI未来デザイン」

市民に、市の将来像や今後のまちづくりの方向性などについて、協議、提案していただくことを目的に実施しました。対象は、市内の中学生と各地区の住民とし、異なる世代が混合で語り合いました。

### ①参加者

分類	参加者数
学生	・ 竜王中学校 2人 ・ 玉幡中学校 2人 ・ 竜王北中学校 2人 ・ 敷島中学校 2人 ・ 双葉中学校 2人
住民	・ 自治会連合会竜王支部 3人 ・ 自治会連合会敷島支部 3人 ・ 自治会連合会双葉支部 3人
商工会	・ 女性部 3人 ・ 青年部 3人

### ②開催日時とテーマ

回数	開催日時	テーマ
第1回	令和8月1日(木) 14時～17時	・ SDGs についての情報提供 ・ 甲斐市の課題を整理 ・ 甲斐市の目指す姿を整理
第2回	令和8月8日(木) 14時～16時	・ 目指す姿を実現するために取り組むべきこと ・ 取り組むべきことを5年後、10年後ごとに振り分ける
第3回	令和8月20日(火) 14時～16時	・ 成果発表シートの作成 ・ 成果発表及び市長との意見交換



ワークショップ形式による意見交換



市長との意見交換

### ③提案内容

#### チーム名：すずむしの会

目指す将来像	小さい土地でできる魅力的な産業の発展	
	現状、空き家や空き地が多く、産業が少ない。そして、これからも空き家は増え、高齢化も進むと考えられる。だから空き家のスペースを有効活用し、地域産業の発展を目指す。また、子どもが集まりやすい場所をつくり、高齢者とのコミュニケーションを図る。	
取組内容	特色ある地域産業の振興	特産品を扱うレストラン 10年
		山道の整備 5年
	新たな活力づくり 子ども・子育て支援の充実 住環境の整備	子どもが遊べる施設 10年
		緑の多い公園をつくる 10年
	道路・交通環境の充実	空き地（空き家）を利用 5年
	電車やバスの本数を増やす 5年	
	魅力ある農林業の振興	牧場をつくる 10年

#### チーム名：さくら会

目指す将来像	魅力のある住みやすい街 1. 空き家「0（ゼロ）」 2. 特産品をつくる	
	人口減少、空き家の増加、特産品が少ない 特色ある地域産業の振興 高齢者の住みやすい街	
取組内容	空き家を無くし、 住みやすい街をつくる	①果樹栽培を盛んにし、 特産品といえるものをつくる
		②空き家の土地を使用し、 特産品をつくる
	魅力のある特産品で 人を呼び込む	③空き家をリフォームし、 人を呼び込む
		④空き家の土地で太陽光発電をし、 環境に配慮したまちをつくる

#### チーム名：いろは会

目指す将来像	住み続けられる町	
	「就職のしやすさ、多様な働き方への対応、まちの賑わい」は甲斐市が大きく劣っているため、強い経済、魅力ある街づくりを目指す必要があるから	
取組内容	住み続けられる 環境をつくる	医療・保育施設の充実 長期
		男女共同参画の推進 長期
	どんな世代にも 住みやすい町づくり	全市のイベントの開催 短期 (年に2,3回)
		公園の整備 長期

#### チーム名：チーム嵐

目指す将来像	県内首都圏に対しての 生産モデルになっている甲斐市	
	自給率を高め、将来的に首都圏に進出するため	
取組内容	魅力ある 農林業の振興	料理人がほしがるとマトをつくる 新技術を活用した農業
	特色ある 地域産業の振興	特産品を開発する 消費者がほしがるものをリサーチする

#### チーム名：DONALD&DAISY

目指す将来像	●若者から高齢者まで全ての人が地域の活動に関わる ●男だから、女だから関係なく、女性も積極的に社会に参加していく ●自治会活動をデータ化して残し、全ての人が運営に携わっていく	
	地域コミュニティ 活動の推進	イベント（運動会や祭りなど）で人と人のつながりをつくる
取組内容	男女共同 参画社会の推進	地区のことは自分たちで行うという意識をもつ 女性が男性と同じ立場で自治会の運営、防災、防犯などに参加していく
	自治会運営の変革	自治会活動のデジタル化をし、若い力が運営に加わることで活性化させていく